

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 ジャパン・マーケティング・エージェンシー

②事業者情報

名称：	なでしこキッズルーム北浦和	種別：	保育所
代表者氏名：	西村千秋	定員(利用人数)：	19 名
所在地：	〒 330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-33-7 ピアカーサ1階 Tel 048-711-2433		

③評価実施期間

令和元年 8月 5日(契約日)～令和 2年 2月 28日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

- ・園では1年間を3期に分け、各期末に職員全員で総括を行っている。各クラスが食事や排泄、人間関係などクラス全体の総括と、子ども一人ひとりの「現状」と「課題と今後の保育」をまとめている。また、栄養士、看護師もそれぞれの分野の総括を行っている。各クラス、子ども一人ひとりについて職員全員が共有し、次期の保育に繋げる取り組みとなっている。
- ・園では子どもの「やってみたい気持ち」を大切にしている。無理強いせず、保育士からやんわりアプローチしたり、環境設定を工夫しながら子どもが自発的に「やりたい・やってみたい」と思い行動できるようにしている。また、大きい子の姿を見て、小さな子が真似をするなど、異年齢保育の良さを生かしている。
- ・昼食は国産の食材を使用している。また、食器はプラスチックではなく陶器を使用するなど、食育を意識した食事を提供している。0才児は「手づかみ食べ」から始め、子ども一人ひとりの成長に合わせながらスプーン使用へと移行している。昼食は各クラスでテーブルを囲んで摂ることが多いが、子どもの気分で食べたい場を決めたり、違うクラスの中に入って異年齢の子と一緒に食事をするなど、子ども達が楽しく食事の時間を過ごせるような取り組みがある。

◇特にコメントを要する点

- ・法人は中期計画を策定し、園のレベルアップ・保育の質の向上を目指している。また、園の経営課題については、本社で実施している運営担当の年1回の全職員面接、また園の巡回等で現場を把握することで、保育システムの改善、保育の質の向上等に生かすように努めている。しかし、本社と園の認識および情報共有に不足が見られ、月次の収支や決算など経営情報の現場との共有も十分に行われていない。今後経営環境と事業運営をマッチさせ、適切な課題解決を図るためにも、現場への経営情報の周知・共有を図り、組織的な取り組みが求められる。
- ・園として順守すべきルールや決まりごとは、就業規則や運営規定、個々のマニュアルで明確化するとともに、研修等の講習を行うことで理解を促している。しかし、小規模保育所であり、職員間コミュニケーションもよいため、確認する事項があった際には、口頭での確認・共有が主となっている。ただ、認識のずれ等を起こさないためにもマニュアル類をを会議で読み合わせしたり、リマインドする場を設定するなどの仕組みが必要だと考えている。

・地域に対する取り組みとして、園の見学会や入園希望説明会に来園した保護者に必要に応じて育児相談や育児情報の提供をおこなっている。ただし、地域に対する福祉の向上に向けた取り組みには至っていない。今後は体験実習の受け入れ等も含めた園施設の開放や、育児相談など地域の子育て家庭支援にも積極的に関わり、地域貢献に関わる活動を強化したいと考えている。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回、第三者評価を受審したことで、評価に対する認識が変わりました。頂いた評価及び保護者様からのご意見やご指摘により改善点が見えてきました。職員が日々の保育の中から現状を把握し、課題を発見、それを職員間で共有し、今後の課題として取り組んでいます。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり